

代表質問

平成24年10月26日



宮内 英明 議員

高島新政クラブ

高島市508号等道路条例の制定について

問 滋賀県知事は、8月21日の定例会見で、いじめ等子供の人權問題解決に向けた条例制定を検討していく考えを示された。昨年、本市でも発生したいじめ等に対して事案解決に向けた条例制定の必要性は。

答 教育長 教育委員会では、すでにいじめ対策指針に基づき、いじめ対策を進めています。各学校ではステップいじめ行動計画に基づき、教員、子ども、保護者それぞれの立場からいじめ対策に取り組んでいます。教育委員会としては、本年3月に策定しました「高島市いじめ対策指針」に基づき、いじめの未然防止、早期発見、早期対応、早期解

決に全力をあげて取り組みます。

問 高島市交通対策問題について

答 市長 国道161号線青柳交差点の改良計画は、事業費7,200万円です。青柳北の交差点改良が計画され、土質調査および詳細調査設計が実施されます。

問 湖北バイパス(海津西浜間)の事業内容は。

答 事業費1億円で、海津地区の用地測量と物件調査のほか、一部用地取得が実施されます。

問 小松拡幅(高島市勝野く大津市北小松間)の事業内容は。

答 事業費1億円で、北小松地区2.4kmのバイパス部の用地測量および用地取得が実施されます。

問 志賀バイパス(大津市北小松く荒川間)の本年暫定2車線の供用開始予定は。

答 事業費2億4,000万円です。北比良地区周辺整備が実施され、この秋には暫定2車線の供用開始予定です。

問 国道303号線追分工区の道路改築事業は。

答 今後は延長4.1kmを5工区に分けて計画がされており、平成26年度

供用開始予定のトンネル部を含む梅原方面までの改良延長1,570mを始め、随時各工区が実施され供用が図られる予定です。

問 鉄道について

答 県と関係4市で作る北陸新幹線連絡調整会議で、敦賀以西延伸に湖西線を経由するフリーゲージの導入案について、安全性と在来線に対する影響は。

答 国の軌間可変技術評

価委員会で安全・安定走行が確認されていますが、更に新たな試験車両の開発と走行試験などの分析・検証が行われており、今後の動向を注視します。

問 鉄道と地域社会を

考える上で、交通基盤の整備と地域振興に、琵琶湖若狭湾快速鉄道の存在意義と期待効果は。

答 新たな物流の拡大等



今秋供用開始予定の国道161号志賀バイパス

確保等不明な点もあり、市としては必要性はもとより、経済波及効果等も含め、より慎重に議論・検討を重ね対応したいと考えています。

問 高島市環境都市宣言について

答 市の素晴らしい環境を将来の世代に引き継ぐため、「環境都市宣言」をすべきでは。

答 市民・団体・事業者・行政が一体となって環境保全に取り組むためには、有益な方法であると考えます。今後、環境施策の推進を図っていく中で、「環境都市宣言」の実施等について判断させていただきます。

その他の質問

◆ 高島市空き家等の適正管理に関する条例制定について

◆ 犬の多頭飼育業者の適正指導を問う

元業者への受注機会拡大のため、関係機関と一緒に取り組めます。

安全で安価な市上水を

問 所得格差が拡大し、生活困窮者が増し滞納が増えています。上水道料金納付で、丁寧な納付対応が出来るか。

答 市長 文書や電話による催告はもとより、滞納者の経済状況等に応じた納付計画を定め、滞納額の早期圧縮に努めています。

問 私設水道の修繕と水質検査に市助成を。

答 上下水道部長 現段階では、施設そのものが個人の施設であるため、補助金等は考えておりません。

その他の質問

◆ 観光施設リニューアル整備で、市が主体的に検証と分析が出来るか

代表質問

平成24年10月26日



森脇 徹 議員

日本共産党高島市会議員団

少人数学級編成でゆとりある学校環境をつくら

問 いじめ防止条例で学校でのいじめがなくなりませんか。「子ども権利条例」等を制定すべく子ども大人も議論と学習を。

答 教育長 条例制定だけでは、いじめ等の防止は出来ません。家庭・学校・地域社会がそれぞれの責務と役割を確認し、気づいたら声かけをする等、社会の意識を変え、繰り返し、継続的に目的が果たせる環境づくりに努めます。

問 学校・人事評価や各種報告業務を減らし、先生の多忙化を解消して、授業準備や児童生徒と向き合う時間を増やせないか。

答 主席教育次長 学校では年度当初に各

種計画を策定し、実践、評価、改善というサイクルのもとで、よりよい学校づくりを目指しているため、一定の報告業務は必要と考えます。

問 少人数学級編成で、子どもと先生が心を通わせるゆとりある学校環境を。

答 少人数学級編成になること望ましいことですが、特別を除き現在の制度の中では出来ません。

問 今津西小学校統廃合問題は、何よりも保護者の意志の尊重を。

答 教育長 第一に子どもにとって望ましい学校教育環境を考え、統廃合を推進する方向で進めます。

問 市教委は年度当初の市議会で、教育所信の表明を。

答 教育に關する重要事項は、市長の施政方針に含まれているので、改めて所信を述べる予定はしておりません。

問 環境センター延命策は公正さ透明性保つ方を

答 市長 プラントメーカーの技術的な支援や提案を受けながら、ごみ処理施設の構造を熟知した委託業者を選定し、適切な延命化

問 延命化事業は、現センターを設計・建設した関係者のみでなく、複数の専門家体制で公平さと透明性を保てる方策を。

答 市長 プラントメーカーの技術的な支援や提案を受けながら、ごみ処理施設の構造を熟知した委託業者を選定し、適切な延命化



稼働後10年目を迎えた環境センター

計画になるよう努めます。

育林から活用の時代へ

問 「公共建築物における市内産木材利用方針」を策定中ですが、公共事業発注で木材利用を増やすことができるか。

答 市長 方針では、公共建築物における市内産材の積極

的な利用を明記するとともに、備品や公共土木工事等での資材についても活用を検討します。

問 演習場周辺の住宅防音工事が始まり、関係者の期待は高まります。市内建築業者が優先的に受注でき、市内産木材利用推奨の仕組みは。

答 対象地域の拡大に向け粘り強く働きかけ、地

問 私設水道の修繕と水質検査に市助成を。

答 上下水道部長 現段階では、施設そのものが個人の施設であるため、補助金等は考えておりません。

問 私設水道の修繕と水質検査に市助成を。

答 上下水道部長 現段階では、施設そのものが個人の施設であるため、補助金等は考えておりません。

その他の質問

◆ 観光施設リニューアル整備で、市が主体的に検証と分析が出来るか